

中清戸学童クラブ 第三者評価を受けて改善点

評価の結果を得て、環境や児童数の違いもありますが、各学童クラブの実践でより良いことは、団体の育成方針に沿った内容で、各学童クラブで取り入れて、実践していくことに繋がっていきたいと思います。そのためには、学童クラブの違いを超えて、学童クラブの在り方にもつながっていく実践事例発表と検討をする研修会を開催していきます。

そのことにより学童の違いを超えて学びあうことで、より子どもたちのためにあるべき生活の場＝専門職が関わっている育成の場でもあることが日々の育成の中で生かしていけるようになると思います。

また、育成の姿や陰ながら縁の下の力持ち的な指導員の子どもへの働きかけをはじめとする、より安全で安心できる環境にしていくための職員の思いや、態度は見てもらうことは少ないため、運営側としても指定管理になってからの学童クラブ全体や時には各学童クラブの特徴の違いの良さが分かるように、来年からは保護者の方々にも運営が変わったの良さを理解してもらうためにも、運営委員会通信の発行を考えていきます。